令和８年度　社会資本整備総合交付金事業　上鴨川地区舗装本復旧工事（１）

金抜設計書

工 事 番 号　2026103800

工　事　名　令和８年度　社会資本整備総合交付金事業　上鴨川地区舗装本復旧工事（１）

施 工 場 所　加東市馬瀬地内ほか

兵庫県　加東市

内訳			
	実施	今回変更	増減額
設計額 （内消費税額）	円 （　　円）	円 （　　円）	円 （　　円）
請負額 （内消費税額）	円 （　　円）	円 （　　円）	円 （　　円）

施工期限		
	実施	令和 9年 2月22日まで
	今回変更	

概要	
舗装工	
切削オーバーレイ	8,180m2
区画線工	
区画線設置（実線　20cm）	2,090m
区画線設置（実線　15cm）	2,080m
区画線設置（破線　15cm）	8m

総 括 情 報 表

単価適用年月日	00-08.10.01(0)	
	今　　回	前　　回
工種区分（公共） 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休２日補正	06　舗装 32　一般交通影響有り（２）－１ 02　補正なし　1.00 01　計上する 04　週休２日補正なし	

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
道路修繕					
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版切断					
舗装版切断(ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版) As舗装版厚->15cm以下	14	m			施工　第0 -0001号内訳表
普通ﾄﾗｯｸ運転		時間			
処分費 [　泥水　] ;投棄量１ｔ未満	1	式			施工　第0 -0003号内訳表
切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工					

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ					
切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工 即日舗設一層 すりつけ無し	8,180	m2			施工　第0 -0004号内訳表
殻運搬					
As殻運搬処分工 ;大林道路（株） （路面切削）	409	m3			施工　第0 -0010号内訳表
区画線工					
区画線工					
溶融式区画線					
区画線設置［溶融式］ 実線　20cm　t=1.5mm	2,090	m			施工　第0 -0013号内訳表
区画線設置［溶融式］ 実線　15cm　t=1.5mm	2,080	m			施工　第0 -0016号内訳表

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置［溶融式］ 破線　15cm　t=1.5mm	8	m			施工　第0 -0019号内訳表
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員					
交通誘導警備員 A	17	人日			施工　第0 -0022号内訳表
交通誘導警備員 B	28	人日			施工　第0 -0023号内訳表
直接工事費計					
共通仮設費計					
運搬費		式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
建設機械運搬費		式			
建設機械運搬［車載］ 路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m] ；運搬距離３５．２km		式			施工　第0 -0024号内訳表
共通仮設費率分		式			
純工事費計					
現場管理費		式			
工事原価計					
一般管理費等		式			
工事価格計					
消費税相当額		式			

工事費内訳書

費目・工種・種別・細目		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
総　計						

舗装版切断(ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版)

積算単価算出表

施工　第0 -0001号内訳表

［規格１］ As舗装版厚->15cm以下　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　m　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ　通称(切削深)20cm級 ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)・湿式				ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ [ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)・湿式] 通称(切削深)20cm級ﾌﾞﾚｰﾄﾞ径φ56cm			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R3		普通作業員				普通作業員			
	R									
	Z1		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径18ｲﾝﾁ				舗装版切断 ｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ 径18ｲﾝﾁ			
	Z2		ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ ｽﾀﾝﾄﾞ				ﾚｷﾞｭﾗｰｶﾞｿﾘﾝ スタンド			
	Z									
							計			
	積算単価　＝									
	A	舗装版種別	=1		ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版					
	B	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	=1		15cm以下					

施工単価表

施工　第0 -0003号内訳表　　頁0-0008/0025

処分費

［規格１］［　　泥水　　］　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　式　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単　位　当　り	1	式			
A　種 類		=9	t当り廃棄物		
B　処分量(m3又はt)		=1	処分量(m3又はt)		
C　★★投棄料(円/t)		=	★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0 -0004号内訳表　　頁0-0009/0025

切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工

［規格１］即日舗設一層 すりつけ無し　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　100　m2　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役		人			1
特殊作業員		人			1
普通作業員		人			1
再生密粒度ｱｽｺﾝ TOP13		t			
ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4(ﾀｯｸｺｰﾄ用)		L			
路面切削機運転		日			1
路面清掃車運転		日			1
ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ運転		日			1
ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ運転		日			1
ﾀｲﾔﾛｰﾗ運転		日			1
諸雑費		%			#01
合　計	100	m2			

施工単価表

施工　第0 -0004号内訳表　　頁0-0010/0025

切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工

［規格１］即日舗設一層 すりつけ無し　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　100　m2　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
単　位　当　り	1	m2			
A　施工区分		=1	即日舗設一層		
B　平均切削深さ：H(cm)		=5	平均切削深さ：H(cm)		
C　ｱｽｺﾝの種類(一層目)		=10	密粒度ｱｽｺﾝ[再生] 50回(2.35)		
D　仕上り厚さ(一層目)		=3	厚 5cm		
G　昼夜間区分		=1	昼間工事		
H　すりつけの区分		=1	すりつけ無し		

施工単価表

施工　第0 -0010号内訳表　　

As殻運搬処分工

［規格１］;大林道路（株）　［規格２］（路面切削）　［ 摘要 ］　1　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
殻運搬(路面切削)	1	m3			施工　第0-0011号内訳表
処分費 　ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	1	m3			施工　第0-0012号内訳表
単　位　当　り	1	m3			

積算単価算出表

殻運搬(路面切削)　　施工　第0 -0011号内訳表　　

［規格１］　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　　m3　　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1		ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 通称10t積級 ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む				ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ 通称10t積級[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] ﾀｲﾔ損耗費及び補修費(良好)含む			
	K									
	R1		運転手(一般)				運転手(一般)			
	R									
	Z1		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油				軽油 パトロール給油			
	Z									
							計			
	積算単価　＝									
	A	DID区間の有無	=1		無し					
	B	運搬距離	=23		13.5km以下					

施工単価表

施工　第0 -0012号内訳表　　頁0-0013/0025

処分費

［規格１］ｱｽﾌｧﾙﾄ殻　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単　位　当　り	1	m3			
A　種 類 B　処分量(m3又はt) C　★★投棄料(円/t)		=2 =1 =	Ａｓ殻 処分量(m3又はt) ★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0 -0013号内訳表　　頁0-0014/0025

区画線設置［溶融式］

［規格１］実線　20cm　t=1.5mm　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置［溶融式］　機械・労務		m			施工　第0-0014号内訳表
区画線設置［溶融式］　材料		m			施工　第0-0015号内訳表
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=2	実線　20cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		
F　塗布厚		=1	t=1.5mm		
G　塗料区分		=2	黄		
H　プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I　１日未満で完了する作業		=1	適用しない		

施工単価表

施工　第0 -0014号内訳表　　頁0-0015/0025

区画線設置［溶融式］　機械・労務

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置工 溶融式(手動)［昼間］ 実線20cm 豪雪無 制約無 供用区間		m			
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=2	実線　20cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		

施工単価表

施工　第0 -0015号内訳表　　

区画線設置［溶融式］　材料

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1000　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 黄 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 比重2.0 鉛・ｸﾛﾑﾌﾘｰ		kg			1
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 1号(0.106～0.850mm)		kg			1
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油 パトロール給油		L			1
諸雑費		%			#01
合　計		m			
単　位　当　り	1	m			
A　規格・仕様区分 B　排水性舗装の補正 C　未供用区間の補正		=2 =1 =1	実線20cm 一般舗装 供用区間		
D　塗布厚 E　塗料区分 F　プライマー規格		=1 =2 =1	t=1.5mm 黄 アスファルト舗装用		

施工単価表

施工　第0 -0016号内訳表

区画線設置［溶融式］

［規格１］実線　15cm　t=1.5mm　［規格２］　［ 摘要 ］　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置［溶融式］　機械・労務		m			施工　第0-0017号内訳表
区画線設置［溶融式］　材料		m			施工　第0-0018号内訳表
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=1	実線　15cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		
F　塗布厚		=1	t=1.5mm		
G　塗料区分		=1	白		
H　プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I　１日未満で完了する作業		=1	適用しない		

施工単価表

施工　第0 -0017号内訳表　　

区画線設置［溶融式］　機械・労務

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置工 溶融式(手動)［昼間］ 実線15cm 豪雪無 制約無 供用区間		m			
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=1	実線　15cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		

施工単価表

施工　第0 -0018号内訳表　　

区画線設置［溶融式］　材料

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1000　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 比重2.0		kg			1
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 1号(0.106～0.850mm)		kg			1
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油 パトロール給油		L			1
諸雑費		%			#01
合　計		m			
単　位　当　り	1	m			
A　規格・仕様区分 B　排水性舗装の補正 C　未供用区間の補正		=1 =1 =1	実線15cm 一般舗装 供用区間		
D　塗布厚 E　塗料区分 F　プライマー規格		=1 =1 =1	t=1.5mm 白 アスファルト舗装用		

施工単価表

施工　第0 -0019号内訳表　　

区画線設置［溶融式］

［規格１］破線　15cm　t=1.5mm　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置［溶融式］　機械・労務		m			施工　第0-0020号内訳表
区画線設置［溶融式］　材料		m			施工　第0-0021号内訳表
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=5	破線　15cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		
F　塗布厚		=1	t=1.5mm		
G　塗料区分		=1	白		
H　プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I　１日未満で完了する作業		=1	適用しない		

施工単価表

施工　第0 -0020号内訳表　　

区画線設置［溶融式］　機械・労務

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置工 溶融式(手動)［昼間］ 破線15cm 豪雪無 制約無 供用区間		m			
単　位　当　り	1	m			
A　夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B　規格・仕様区分		=5	破線　15cm		
C　時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D　排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E　未供用区間の補正		=1	供用区間		

施工単価表

施工　第0 -0021号内訳表　　頁0-0022/0025

区画線設置［溶融式］　材料

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1000　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 比重2.0		kg			1
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 1号(0.106～0.850mm)		kg			1
接着用ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用 比重0.9		kg			1
軽油 パトロール給油		L			1
諸雑費		%			#01
合　計		m			
単　位　当　り	1	m			
A　規格・仕様区分 B　排水性舗装の補正 C　未供用区間の補正		=5 =1 =1	破線15cm 一般舗装 供用区間		
D　塗布厚 E　塗料区分 F　プライマー規格		=1 =1 =1	t=1.5mm 白 アスファルト舗装用		

施工単価表

施工　第0 -0022号内訳表　　頁0-0023/0025

交通誘導警備員 A

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1　人日　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員Ａ		人			
単　位　当　り	1	人日			
A　交通誘導警備員区分 B　労務費調整係数		=1 =1	交通誘導警備員 A 労務費調整係数		

施工単価表

施工　第0 -0023号内訳表　　

交通誘導警備員 B

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　1　人日　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員Ｂ		人			
単　位　当　り	1	人日			
A　交通誘導警備員区分 B　労務費調整係数		=2 =1	交通誘導警備員 B 労務費調整係数		

施工単価表

施工　第0 -0024号内訳表　　頁0-0025/0025

建設機械運搬［車載］

［規格１］路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]　［規格２］　［ 摘要 ］　1　式　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
建設機械運搬費（往路）		台			
建設機械運搬費（復路）		台			
＜＜　１台当りの金額　＞＞		台			
＜＜　１式当りの金額　＞＞		式			
＜＜１式当り（配分額）＞＞		式			
単　位　当　り	1	式			
A　機械種別		=1	路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]		
B　排出ｶﾞｽ対策区分		=4	排出ｶﾞｽ対策型(第３次基準)		
C　運搬距離(km)		=35.2	運搬距離(km)		
D　使用台数(台)		=1	使用台数(台)		
E　経費配分率		=1	経費配分率		

数　量　総　括　表

工　事　名	令和８年度　社会資本整備総合交付金事業　上鴨川地区舗装本復旧工事（１）	事業区分(ﾚﾍﾞﾙ0)	一般公共
		工事区分(ﾚﾍﾞﾙ1)	舗装

工種(ﾚﾍﾞﾙ2) 種別(ﾚﾍﾞﾙ3) 細別(ﾚﾍﾞﾙ4)	名　　称	規格(ﾚﾍﾞﾙ5)	計　　算　　式		数　量	単位	摘　要
本工事							
道路修繕							
舗装工事							
舗装打換え工							
舗装版切断							
	舗装版切断	車道 As15cm以下	14.81	14.81	14	m	
	泥水運搬	L=10.1km 2tトラック				時間	
	泥水処分	カッター泥水 PH12.5%以下	0.02	0.02	0.1	t	
切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工							
切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ							
	切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工	厚5cm	8184.10	8184.10	8,180	㎡	
殻運搬							
	殻運搬・処分（路面切削）	As塊, t=15cm以下 DID区間無・13.5km以下	409.21	409.21	409	m^3	
区画線工							
溶融式区画線							
	区画線設置	中央線 黄20cm（実線）	2093.40	2093.40	2,090	m	
	区画線設置	路側帯 白15cm（実線）	2087.10	2087.10	2,080	m	
	区画線設置	路側帯 白15cm（破線）	8.00	8.00	8	m	
仮設工							
交通管理工							
交通誘導警備員							

数　量　総　括　表

工　事　名	令和８年度　社会資本整備総合交付金事業　上鴨川地区舗装本復旧工事（１）					事業区分(ﾚﾍﾞﾙ0)	一般公共
						工事区分(ﾚﾍﾞﾙ1)	舗装
工種(ﾚﾍﾞﾙ2) 種別(ﾚﾍﾞﾙ3) 細別(ﾚﾍﾞﾙ4)	名　　称	規格(ﾚﾍﾞﾙ5)	計　　算　　式		数　量	単位	摘　要
	交通誘導警備員A	昼間勤務	17	17	17	人日	
	交通誘導警備員B	昼間勤務	28	28	28	人日	
運搬費							
建設機械運搬費							
建設機械運搬［車載］							
	路面切削機	L=35.2km	1		1	式	

費目　　工種

管路　　付帯工　　（舗装復旧工）

数 量 集 計 表

種　別	細　別	種　目	規格	国道As						単位	数　量	設計数量
本復旧工												
	As											
	舗装切断	As,t=20cm以下		14.81						m	14.81	
	舗装破砕	As,t=15cm以下								m2		
	ガラ処分	As塊(破砕)								m3		
	不陸正整	15mm								m3		
	不陸正整	15mm								m3		
	表層工	密粒度As t= 5cm								m2		
		細粒度As t= 5cm								m3		
	切削オーバーレイ	密粒度As t= 5cm		8184.10						m2	8,184.10	
										m2		
		As塊(切削)		409.21						m3	409.21	
	区画工	実線(黄) 20cm		2093.40						m	2,093.40	
		実線(白) 15cm		2087.10						m	2,087.10	
		破線(白) 16cm		8.00						m	8.00	
		ゼブラ(白) 15cm								m		
		ゼブラ(白) 45cm								m		
	コンクリート工	18-8-40								m3		
	ガラ処分	Co塊								m3		
ネットフェンス撤去復旧工　H=1.50m										m		
車止撤去復旧工										本		

種別

付帯工

数 量 計 算 書

細 別・種 目	計 算 式	数 量	単位
本復旧工			
国道As			
舗装切断	L= 図1 3.70 + 図2 + 図3 + 図4		
t=15cm以下	図5 7.36 + 図6 3.75 +	14.81	m
切削オーバーレイ	A= 図1 1448.92 + 図2 1379.89 + 図3 1489.74 図4 1531.76		
As,t=5cm	図5 1335.12 + 図6 998.67 +	8184.10	m2
ガラ処分			
As塊	V= 8184.10 × 0.05	409.21	m3
舗装復旧工			
	A=		m2
（表層工：密粒度As,t=5cm）			
（基層工：粗粒度As,t=5cm）			
（上層路盤工：加熱安定処理,t=10cm）			
（上層路盤：粒度調整砕石（M-30）,t=10cm）			
区画線設置工	L= 図1 371.82 + 図2 361.46 + 図3 374.53 + 図4 382.64		
実線(黄) 20cm	図5 343.17 + 図6 259.78 +	2093.40	m
区画線設置工	L= 図1 371.82 + 図2 361.46 + 図3 374.53 + 図4 382.64		
実線(白) 15cm	図5 336.87 + 図6 259.78 +	2087.10	m
区画線設置工	L= 図1 + 図2 + 図3 + 図4		
破線(白) 15cm	図5 8.00 + 図6 +	8.00	m
区画線設置工	L= 図1 + 図2 + 図3 + 図4		
実線(白) 15cm(ゼブラ)	図5 + 図6 +		m
区画線設置工	L= 図1 + 図2 + 図3 + 図4		
実線(白) 45cm	図5 + 図6 +		m

特 記 仕 様 書

工 事 名　　令和８年度　社会資本整備総合交付金事業　上鴨川地区舗装本復旧工事（１）
工事場所　　加東市馬瀬地内ほか
工　　期　　契約締結日の翌日から令和９年２月２２日まで

第１条　本工事の施工に当たっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）、「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集」（全て兵庫県土木部）によるものとする。

第２条　本工事は、原則週休２日（土曜・日曜）を確実に取得できるよう工事を実施する「週休２日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板に明記すること。（受注者は契約後、週休２日を反映した施工計画書を提出する。）建設業へ入職しやすい環境整備のため、週休２日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行う。

２　悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、１ヶ月あたり２日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休２日（同一週内での週休２日）または月単位の週休２日が認められる状態になるよう振り替えること。

３　毎月、監督員に翌月の現場閉所日を記載した「休日取得計画書（別紙１）」を提出すること。

４　現揚閉所日の振替を行う場合、工事打合簿により、その理由と振り替える日を事前に監督員に連絡すること。

５　毎月、監督員に前月の現場閉所の状況を「休日取得実施報告書（別紙２）」により報告すること。

６　現場稼働中の工期〔工事着手前（現場測量等）、年末年始休暇６日間、夏季休暇３日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕において現場閉所の週休２日（完全週休２日（土日）または月単位週休２日）の達成状況（平日振替日※を含む）の確認のため、受注者は「工事履行報告書（別紙３－１）を提出すること。

７　労務費等の補正は行わない。

８　土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等（監理技術者、主任技術者、監理技術者補佐）が休日に書類作成等の内勤業務や他の現場に従事することを制限しない。但し、専任の者である場合、他の現場に従事しないこと。

９　受注者は、週休２日制度から、週休２日制度（交代制）へ変更する場合、工事着手までに発注者と協議の上、変更することができる。ただし、工事着手後の変更は認めない。

１０　下請企業に対し、週休２日の取組にあたり、必要な事項について協力を求めること。

１１　受注者は、週休２日制度対象工事であることを、工事看板に明記すること。（別紙５－１）

第３条　共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

１　工事用地区域外への立入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

２　関係機関との調整

工事着手前に、地区代表者・隣接土地所有者、その他関係者に工事計画、方法等の説明を行い、施工に当たってはトラブルの発生がないよう留意すること。特に田植え、稲刈りの時期の作業は、作業工程に配慮すること。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、ＮＴＴ、電気、農水等）を調査し、必要に応じて関係機関と立会いを行うこと。

３　道路付属物並びに占有物件の処置

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占用物件がある場合は、その処置についてあらかじめ監督員と協議すること。

４　再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所在地
Ａｓ殻 （掘削・切削）	大林道路（株）東条アスファルト混合所	加東市天神１２２８－３９他

上記は、積算上の条件明示であり、再資源化施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合でも、設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項はこの限りでない。

５（舗装の切断作業に伴い発生する濁水等の適正処理）

（１）濁水等の適正処理

舗装の切断作業に伴い発生する濁水等は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、下表の分類により、適正に処理すること。

表　産業廃棄物の分類

工法 区分	濁水が生じる工法(湿式)	濁水が生じない工法 (空冷式　等)
排出形態	濁水※1	紛体
産業廃棄物の分類	「汚泥」、含まれる成分によっては、「汚泥十廃アルカリ混合物」 (※1乾燥させた場合も同様)	「がれき類」※2 (※2政令市等[神戸・尼崎・西宮・明石・姫路]以外における取吸い。政令市等における分類は異なる場合があるため、別途当該市の環境部局に確認のこと)

（２）濁水が生じる工法での処理方法等

濁水が生じる工法(湿式)を採用する場合は、産業廃棄物の「汚泥」または「汚泥+廃アルカリ混合物」として適正に処理すること。収集・運搬・処理方法は下記①～③の

とおりとする。

（ア）　収集方法

以下の収集方法等により、直接現場外に排水することなく、適正に収集すること。

なお、これらの方法は指定ではなく、各現場にて適正に収集することが可能な方法で収集すること。

〈収集方法(例)〉

・濁水を収集する機能を有するカッター機械(バキューム式)による収集

・工事用掃除機による収集

・濁水をスポンジ等で吸着させバケツ等に移し替えて収集　　等

②　運搬方法

収集した濁水は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の運搬の基準に従い、適正に処理すること。

③　処理方法

収集した濁水は、産業廃棄物の「汚泥」として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に某づき適正に処理すること。

なお、収集した濁水に含まれる成分によっては、産業廃棄物の「廃アルカリ」との混合物に分類される可能性があるため、処理の際には十分注意すること。

また、pH12.5以上の場合は「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となるので十分注意すること。

「廃アルカリ」や「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となった場合には、その処理方法を監督員と協議の上、適正に処理するものとし、その際に必要となる経費については、設計変更の対象とする。

（３）　濁水が生じない工法での処理方法等

濁水が生じない工法(空冷式等)を採用する場合は、収集にあたり吸引装置を併用するなど、粉塵の飛散防止対策を行うとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物の「がれき類」として適正に処理すること。

（４）　当初設計における濁水処理費

当初設計においては、濁水処理費を以下のとおり計上している。①濁水量は実施数量(マニフェストで確認)に応じて設計変更を行う。

①濁水量　　0.1t（　　円/t)

②運搬費　　普通トラック（2）t　運搬

③処理施設

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
「汚泥」	(株)タケベ	10.1 km	兵庫県西脇市上比延町41-1	土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に記載の当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表は、積算参考条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものでは

ない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

その他、工事発注後に明らかになった事情により、当初想定した積算参考条件により難い場台は、監督員と協議の上、必要に応じて設計変更を行う。

６　解体工事に係る建設資材廃棄物引渡完了報告について

請負者は、建設資材廃棄物の産業廃棄物処分業者への引渡しが完了したときは、「産業廃棄物等の不適正な処理の防止に関する条例」（平成１５年３月１７日兵庫県条例第２３号）第１６条の３に基づき、建設資材廃棄物引渡完了報告を監督員に提出すること。

７　交通誘導員の配置

本工事には、交通誘導員Ａ　１７名・交通誘導員Ｂ　２８名を計上しているが、道路管理者及び所轄警察との打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、監督員と協議を行い、その結果により設計変更の対象とする。

なお、交通誘導員Ａ、Ｂの定義は次のとおり。

交通誘導員Ａ：警備業者の警備員（警備業法第２条第４項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導員警備業務（警備員等の検定等に関する規則第１条第４号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る１級検定合格警備員又は２級検定合格警備員

交通誘導員Ｂ：警備業者の警備員で、交通誘導員Ａ以外の交通の誘導に従事するもの

８　共通的工種

工期は土・日曜日、祝日、年末年始を含んでいる。

９　その他

１.施工範囲の変更に伴う数量の異同は、現地調査後に作成した展開図を基に監督員と協議を行い、その結果により設計変更の対象とする。また、不陸整正に伴う補足材、クラック対策、マンホール及び弁室高さ調整等も同様とする。

なお、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

２.工事用標示板について

工事看板は下図を標準とするが、図案が完成した際、事前に監督員に確認を取り了承を得てから作成し、設置すること。

○　○　工　事　中

○○○○○工事

区間　加東市　○○　地内

期間　○年○月○日～○年○月○日

施工　△△△△株式会社
ＴＥＬ　○○○○－○○－○○○○



加東伝の助（かとうでんのすけ）

発注者　加東市上下水道部工務課
ＴＥＬ　0795－43－0534

別紙1

休日取得計画書

(あて先)総括監督員

工事名:

受注者:

月

提出日　令和　年　月　日

日	曜日	休日取得計画	備　考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
合　計			

(注)

1 下記の期間は週休2日の対象期間から除く(備考欄に「対象期間外」と記載する)

年末年始休暇期間、夏季休暇期間、一時中止期間、工場製作期間

2 月末までに翌月の計画書を総括監督員に提出する

別紙2

休日取得実績報告書

(あて先)総括監督員

工事名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受注者:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

月　　提出日　令和　年　月　日

日	曜日	休日取得計画	休日取得実績	備　考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
合 計				

(注)

1 休日取得計画欄には前回提出した休日取得計画日に「○」を記入する

2 休日取得実績欄には実際に休日を取得した日に「○」を記入する

3 下記の期間は週休2日の対象期間から除く（備考欄に「対象期間外」と記載する）

年末年始休暇期間、夏季休暇期間、一時中止期間、工場製作期間

4 休日を振替えた場合は、備考欄に「○日の振替日」と記載する

別紙3－1
※森林整備保全工事以外

工 事 履 行 報 告 書

工事名								
工 期	～							
日 付	（　　月分）							
月 別	予定工程 ％ （ ）内は工程変更後	実施工程 ％	休日数※1				完全週休2日 達成状況※4 達 成（○） 未達成（×）	備考
			対象数 （A）	土日休日数 （B）	平日休日数 （C）※2	休日計 （D）※3 ＝B+C		
計			ΣA			ΣD		
（休日取得率）			ΣD/ΣA＝○○％					
（記事欄）								

※1 休日数は、現場稼働中〔工事着手前（現場測量等）、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕の原則土曜日曜の日数とする。悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、１ヶ月あたり２日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休2日（同一週内での週休2日）、または月単位の週休2日が認められる状態になるように振り替えること。週の定義は月曜日から日曜日までとする。

※2 （C）は土曜・日曜の振り替え日数を計上することとし、上限は２日とする。

※3 （D）の日数は、（D）≦（A）となる。

総 括 監督員		主 任 監督員	現 場 技術員

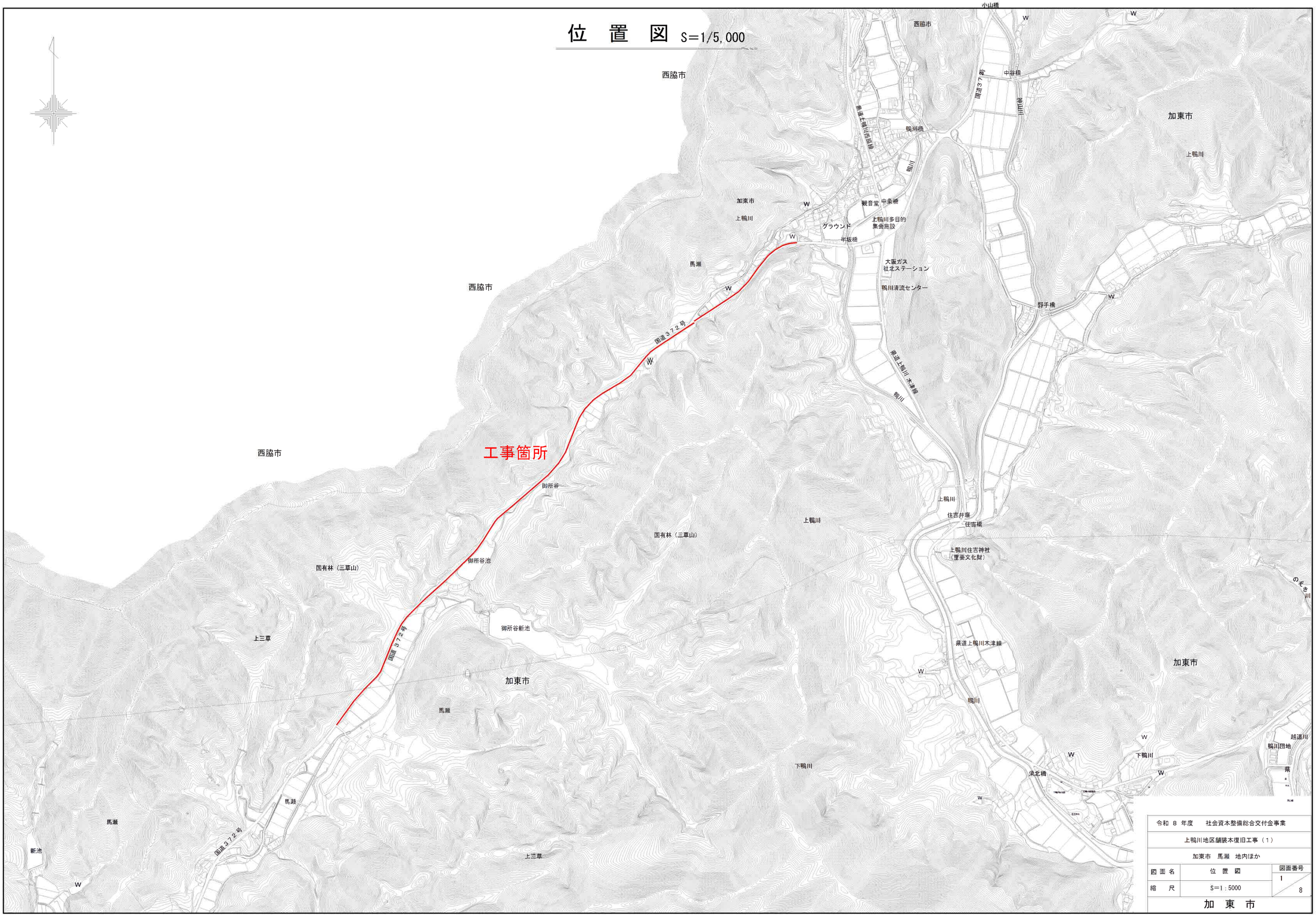
現 場 代理人	主 任 （監理） 技術者

別紙5－1

＜週休2日制度対象工事であることを明記する工事看板例＞

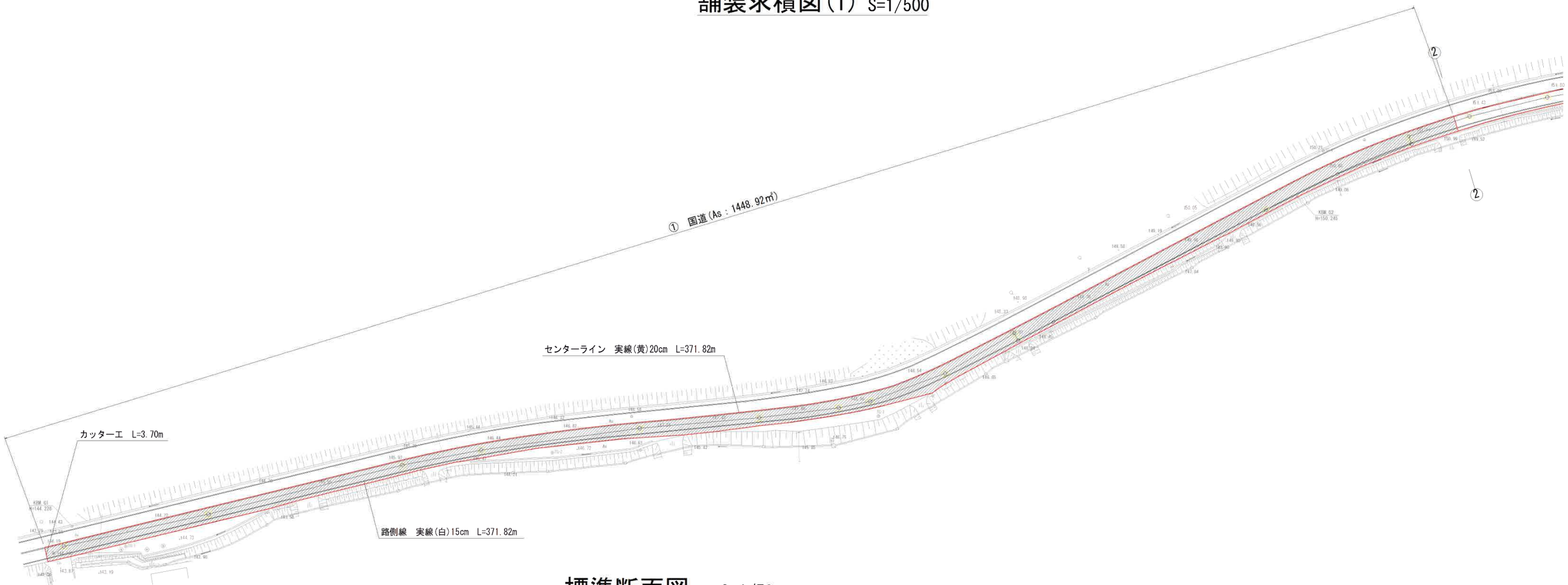


位　置　図　S=1/5,000

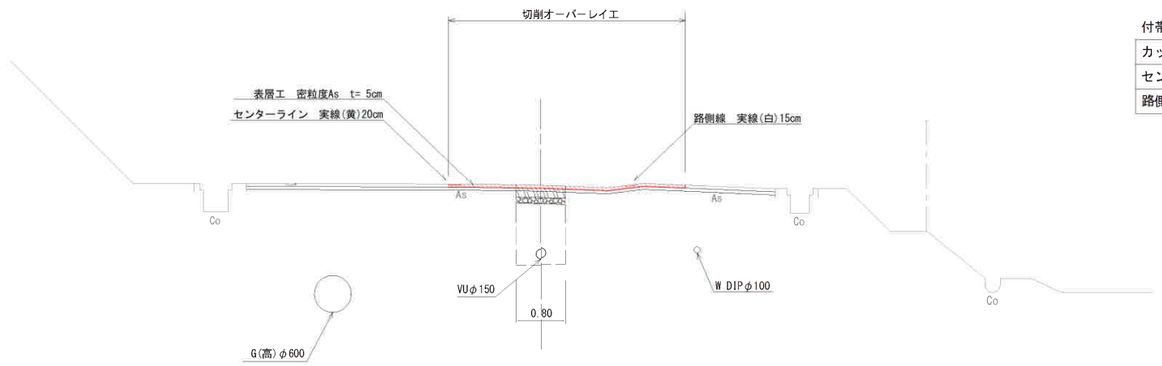


令和　8　年度　　社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（１）		
加東市　馬瀬　地内ほか		
図面名	位　置　図	図面番号 1／8
縮　尺	S＝1：5000	
加　東　市		

舗装求積図(1) S=1/500



標準断面図 S=1/50



舗装求積図(1)		合計
国道	1448.92	1448.92 ㎡

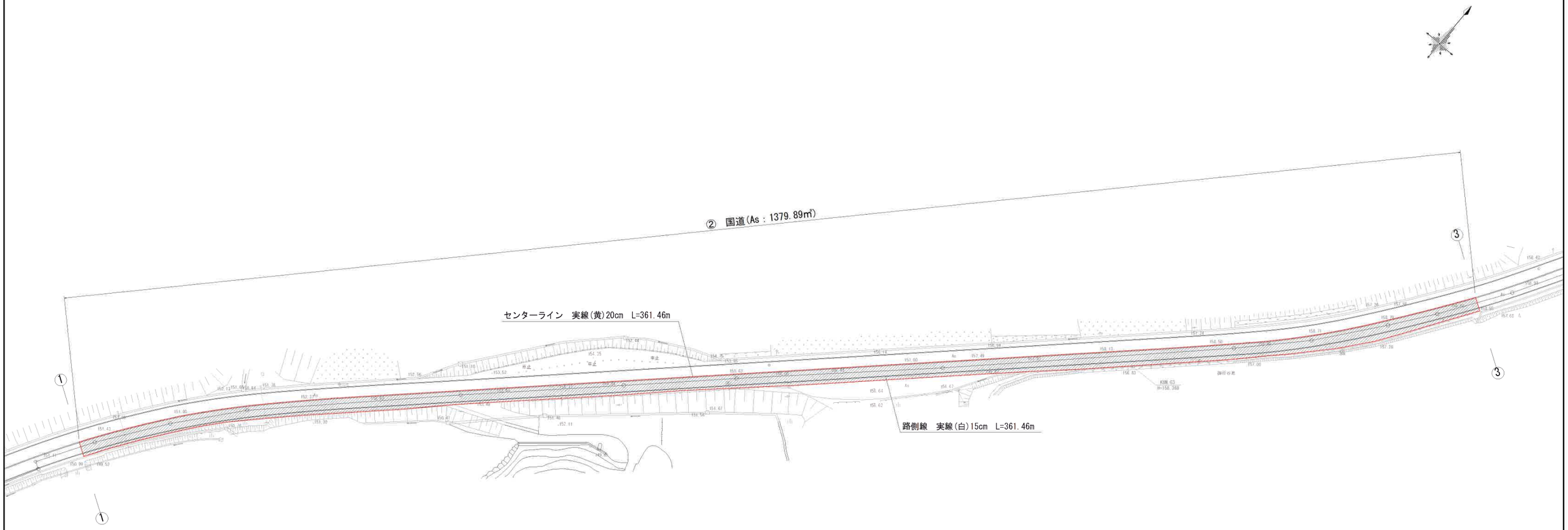
付帯工		合計
カッターエ	3.70	3.70 m
センターライン 実線(黄)20cm	371.82	371.82 m
路側線 実線(白)15cm	371.82	371.82 m

：As 国道
：As 県道
：As 市道
：As 歩道
：Co コンクリート舗装
：As 処理場

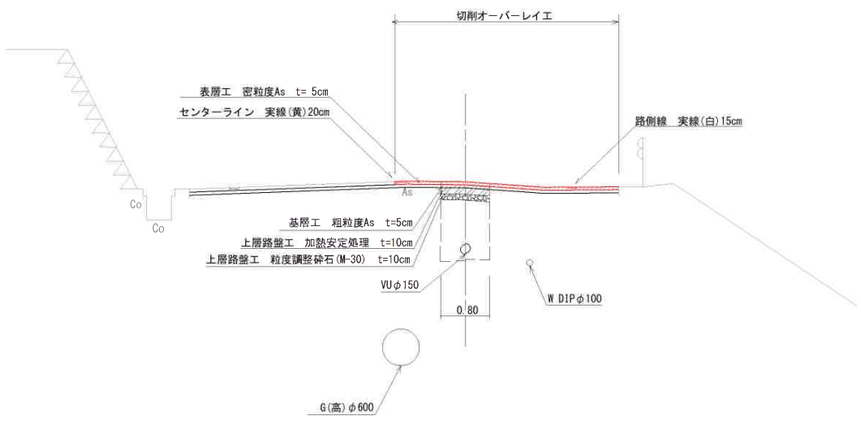
令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（１）		
加東市 馬瀬 地内ほか		
図 面 名	舗装求積図(1)	図面番号 2/7
縮 尺	1/500	

加 東 市

舗装求積図(2) S=1/500



標準断面図 S=1/50



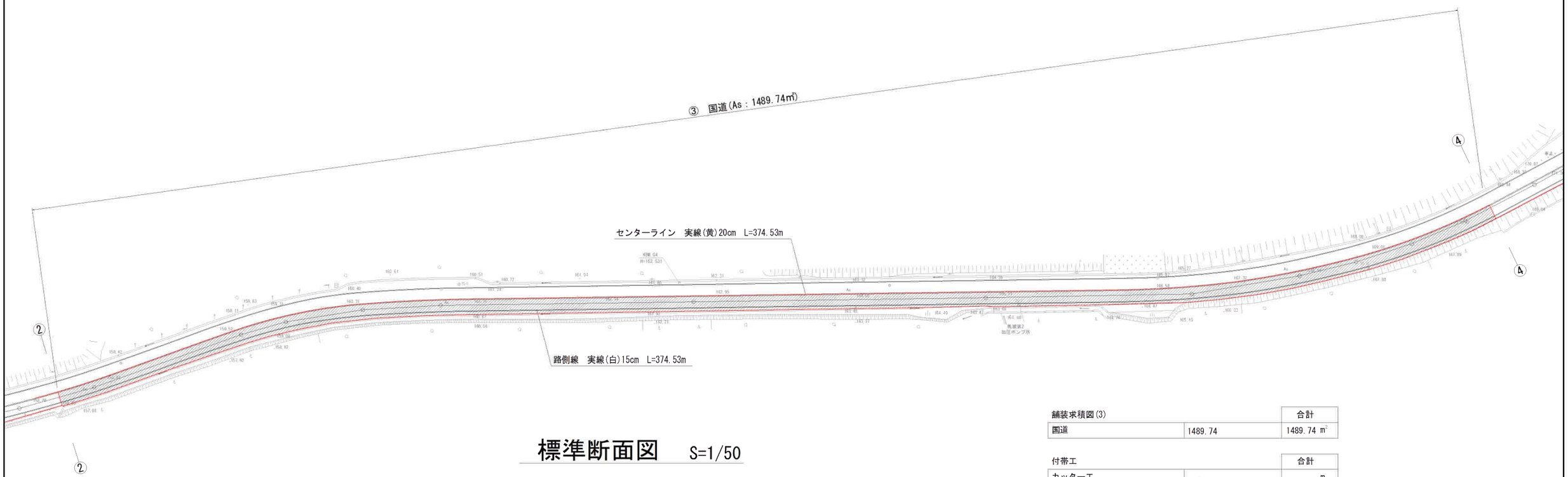
舗装求積図(2)		合計
国道	1379.89	1379.89 ㎡

付帯工		合計
カッター工	—	— m
センターライン 実線(黄)20cm	361.46	361.46 m
路側線 実線(白)15cm	361.46	361.46 m

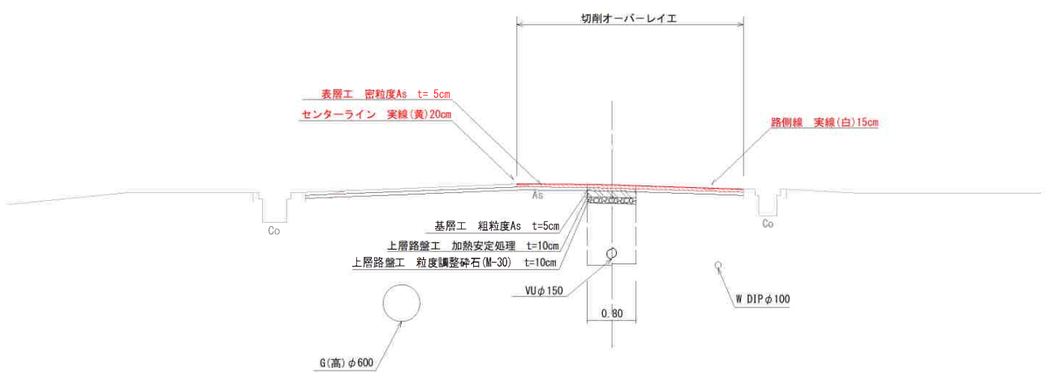
：As 国道
：As 県道
：As 市道
：As 歩道
：Co コンクリート舗装
：As 処理場

令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（1）		
加東市 馬瀬 地内ほか		
図面名	舗装求積図(2)	図面番号 3/7
縮尺	1/500	
加東市		

舗装求積図(3) S=1/500



標準断面図 S=1/50



舗装求積図(3)		合計
国道	1489.74	1489.74 m^2

付帯工		合計
カッター工	-	- m
センターライン 実線(黄)20cm	374.53	374.53 m
路側線 実線(白)15cm	374.53	374.53 m

：As 国道
：As 県道
：As 市道
：As 歩道
：Co コンクリート舗装
：As 処理場

令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業

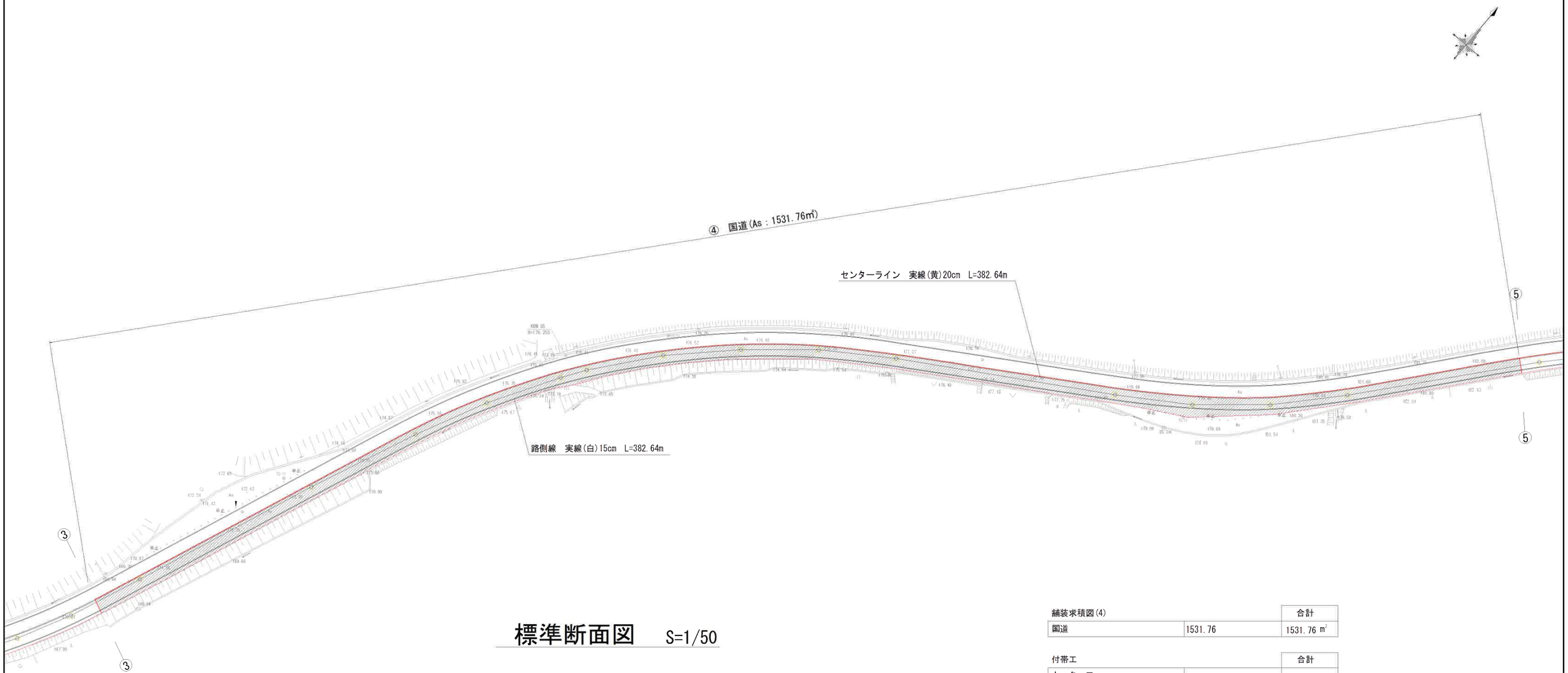
上鴨川地区舗装本復旧工事（1）

加東市 馬瀬 地内ほか

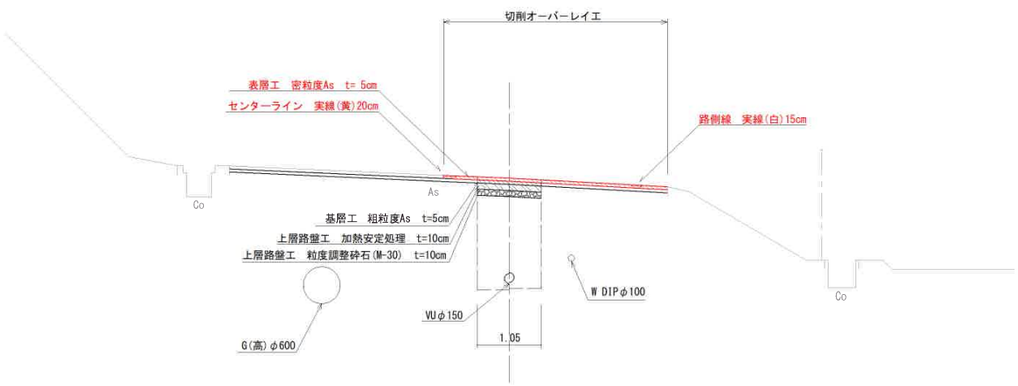
図面名	舗装求積図(3)	図面番号
縮尺	1/500	4 / 7

加 東 市

舗装求積図(4) S=1/500



標準断面図 S=1/50



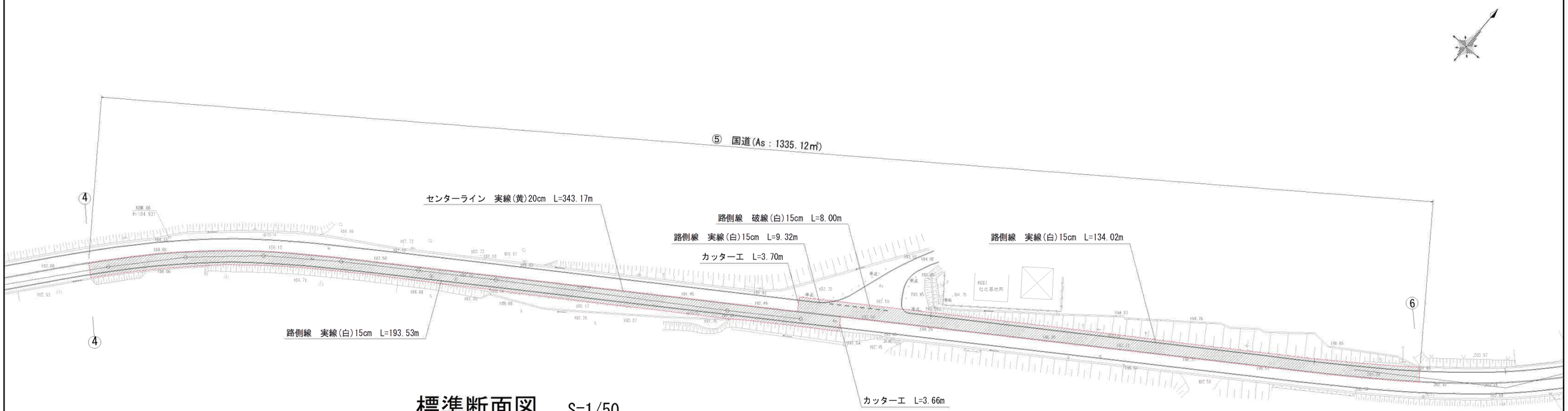
舗装求積図(4)		合計
国道	1531.76	1531.76 ㎡

付帯工		合計
カッター工	-	- m
センターライン 実線(黄)20cm	382.64	382.64 m
路側線 実線(白)15cm	382.64	382.64 m

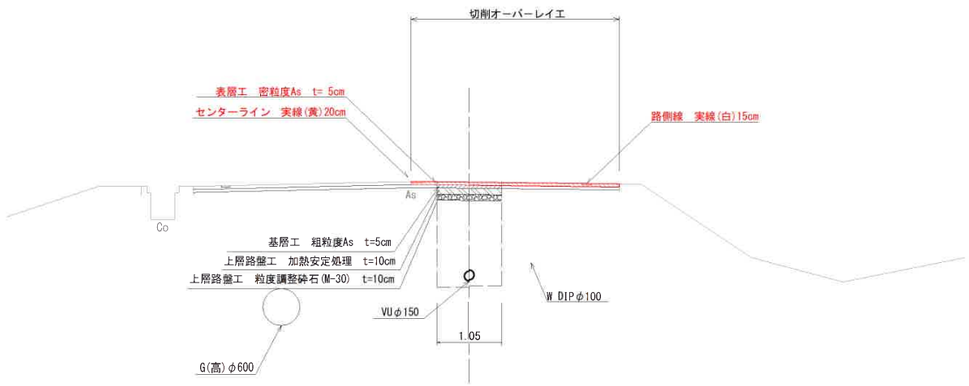
：As 国道
：As 県道
：As 市道
：As 歩道
：Co コンクリート舗装
：As 処理場

令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（１）		
加東市 馬瀬 地内ほか		
図面名	舗装求積図(4)	図面番号 5/7
縮尺	1/500	
加 東 市		

舗装求積図(5) S=1/500



標準断面図 S=1/50



舗装求積図(5)		合計
国道	1335.12	1335.12 ㎡

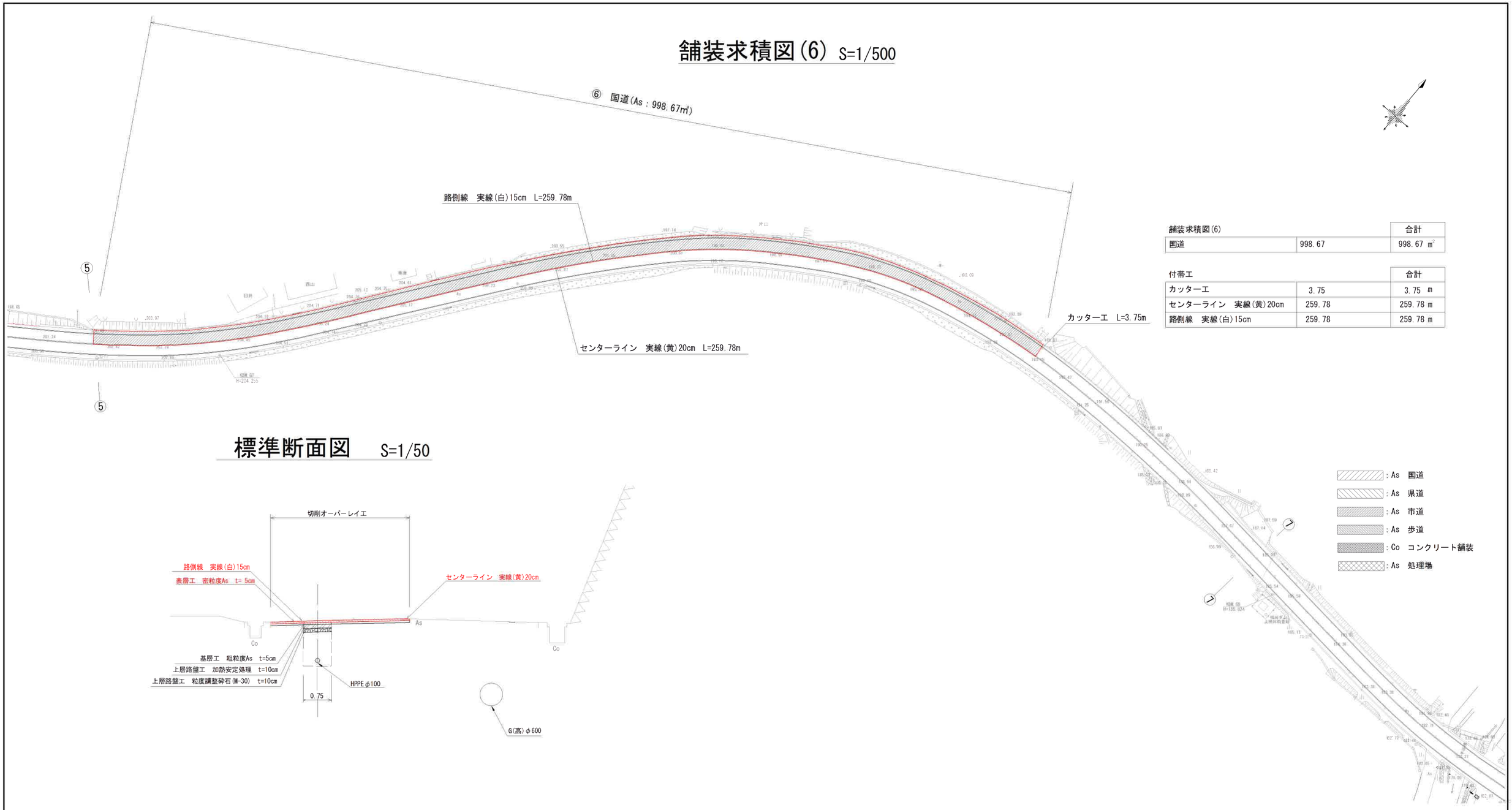
付帯工		合計
カッターエ	3.70+ 3.66	7.36 m
センターライン 実線(黄)20cm	343.17	343.17 m
路側線 実線(白)15cm	193.53 + 9.32 + 134.02	336.87 m
路側線 破線(白)15cm	8.00	8.00 m

：As 国道
：As 県道
：As 市道
：As 歩道
：Co コンクリート舗装
：As 処理場

令和 8 年度 社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（1）		
加東市 馬瀬 地内ほか		
図面名	舗装求積図(5)	図面番号 6/7
縮尺	1/500	

加 東 市

舗装求積図(6) S=1/500



舗装求積図(6)		合計
国道	998.67	998.67 ㎡

付帯工		合計
カッター工	3.75	3.75 m
センターライン　実線(黄)20cm	259.78	259.78 m
路側線　実線(白)15cm	259.78	259.78 m

標準断面図 S=1/50

付帯工

工　種	求積図(1)	求積図(2)	求積図(3)	求積図(4)	求積図(5)	求積図(6)	合計
切削・オーバーレイ工	1448.92	1379.89	1489.74	1531.76	1335.12	998.67	8184.10 ㎡
カッター工	3.70	-	-	-	7.36	3.75	14.81 m
センターライン　実線(黄)20cm	371.82	361.46	374.53	382.64	343.17	259.78	2093.40 m
センターライン　破線(白)15cm	-	-	-	-	-	-	- m
路側線　実線(白)15cm	371.82	361.46	374.53	382.64	336.87	259.78	2087.10 m
路面標示　実線(白)15cm（ゼブラ）	-	-	-	-	8.00	-	8.00 m
横断歩道　実線(白)45cm	-	-	-	-	-	-	- m
停止線　実線(白)45cm	-	-	-	-	-	-	- m

令和 8 年度　社会資本整備総合交付金事業		
上鴨川地区舗装本復旧工事（1）		
加東市　馬瀬　地内ほか		
図 面 名	舗装求積図(6)	図面番号 7/7
縮　尺	1/500	

加　東　市